



第120号 〒950-2022 新潟市西区小針4丁目5番18号 真宗仏光寺派 瑞林寺 光輪会 電話 (025) 266-1846・FAX (025) 266-1907 瑞林寺ホームページ http://www.zuirinji.com



『本山山光寺枝垂れ桜』 秩父宮妃殿下お手植え

畠中光亨画 瑞林寺蔵

Spring festival notice for March 18th (Water). Includes details about the 'Spring彼岸会法要' (Spring彼岸会法要) and '無量寿廟法要' (無量寿廟法要) starting from 1:30 PM. A note mentions that the calligraphy class is cancelled due to COVID-19.

新型コロナウイルスにより、寺子屋習字教室は3月の予定をすべて中止といたしました。

今年度半期 瑞林寺の動き. 瑞林寺 さんらさまの日. (毎月二十八日午後一時半) 昨年の9月から『正信偈』の最初にもどってお話しております。いつもお勤めしている「帰命無量寿如来」から少しでも意味がわかると生活にも張りが出ます。声高らかに正信偈をお勤めした後、住職と老院の法話があります。ぜひご聴聞ください。

子の年. 瑞林寺. 小針の歴史を語る会. (毎月一回 日・祝日) 今年十周年を迎え、西公民館で十周年の記念講演とシンポジウムが開催されました。地元の歴史家の集う場

秋彼岸・永代経法要・無量寿廟法要. (9月23日) 永代経法要には今年の永代経の札ができておりかざられます。永代にお経が勤まるという意味ですが、しいては亡き方が仏さまとなって瑞林寺をお護り続けてくださり、各お家も永代にわたりお護り続けることにつながります。

修復と設置. 瑞林寺. 高座：毎年、報恩講のお説教でつかう高座の修復を行いました。今回の報恩講がお披露目となりました。座が大事と言われますが、漆塗りの立派な高座はいつもにまして聞き応えがありました。



風向を上下で切り替え可能

手前は通常の演台

組み合わせると高座となります

老院の探る 瑞林寺の由来と歩み. 町づくりと寺院. 今日、過疎地域の問題は深刻さをまし、限界集落も数多い新潟県です。古いこと地域の精神的支えとなってきたお寺も消える時代、逆に人口集中する東京一帯はお寺が足りないなどの現象がささやかれます。

新潟の町と真宗のお寺. 十六世紀の中頃、浄土真宗以外の各宗の新潟進出はあっても、親鸞聖人からの御旧跡鳥屋野浄光寺は見えませんが、新潟の町に真宗のお寺は未だ見えません。この頃、山田焼酎は警備寺が田代家に託し平賀へ、平島(寺地)の波切御名号も敬覚寺は新十郎に旧跡を任せ酒屋に移ったと伝承します。

近世新潟と真宗門徒. 慶長三年(1598)堀秀治の春日山城の前後から元和(1615)にかけて、北陸系の真宗寺・勝樂寺・泉性寺・勝念寺・超願寺・浄泉寺・本浄寺。信濃より真浄寺・正福寺。阿賀野川を下って会津から光林寺が新潟に集まります。堀秀治自身、親の秀政からの固い門徒大名、北陸のみならず、信濃からも有力寺院が積極的に誘致をはかりました。

淤泥華. コロナ・ウイルスで天地がひっくり返る毎日です。国家も、国の政治経済も子供から老人まで、なにもかにも世界中一切ストップ。「想定外」という言葉が軽々感じられる衝撃的病原菌の活動。宇宙の神秘が解明されても空気のなかの見えない敵にドタバタの人間。これは、人間が自分の都合勝手に地球を我がが物顔に食い荒らしてきたことへのウイリスの逆襲か、地球は人間だけの物じゃないよ。俺たちだって生きてるんだよ、の反撃かもしれない。

春の研修旅行も中止の運びとなりました。4月の花見の予定でしたが、暖冬の影響で開花も早そうです。

今、浄土(帰依)に 帰りましょう. 住職 廣澤晃隆. 子供の頃、悪い事したら地獄に落ちるといふことを言われました。寺子屋習字教室の子供たちで人が本堂の本棚にある「地獄」の絵本で。そこには怖ろしい鬼や閻魔大王が亡者(死んだ人)を裁き刑罰を与え、火の釜や針の山に苦しめ罵る者が残酷に描かれています。子供たちはキーンキーン言いながらも怖い物見たさで見ているのです。

●「無間地獄」：まっ暗闇の中をたどる。自分一人で好き勝手に生きる者が落ちていく地獄。この地獄がもっとも恐ろしい地獄だと表現。無間とは間が無いという暗闇を表し、孤独をあらわします。便利で物の豊かな時代、それは迷わないし行き詰まらない。しかしその分孤独(暗闇)を募らせているので

●「黒繩地獄」：大工さんが木を切る時に目安として黒い線を入れる。黒繩をあらわします。損得勘定や好き嫌いで自分のものさしで人を裁く。その裁きの心は人の心を奪うことです。それが自分につけられ切り刻まれる。●「無間地獄」：まっ暗闇の中をたどる。自分一人で好き勝手に生きる者が落ちていく地獄。この地獄がもっとも恐ろしい地獄だと表現。無間とは間が無いという暗闇を表し、孤独をあらわします。便利で物の豊かな時代、それは迷わないし行き詰まらない。しかしその分孤独(暗闇)を募らせているので

光輪表紙の絵. 現代日本画の巨匠畠中光亨画伯による、本山山光寺に咲く秩父宮妃殿下お手植えだけ板の絵です。三笠宮 高松宮ご夫妻と三殿下の「仏光寺桜」がこれから花開きます。畠中画伯と老院の縁で書かれた板三題の一点を披露しました。



本堂の図書『地獄』本絵